

警察庁によると、平成24年における全国の交通事故死者数は4411人で、前年に比べて201人減少しました。これで12年連続して減少となります。このうち65歳以上の高齢者は2264人で、前年に比べて2人に比べて2人増加し、全体の51・3%を占め、いまだ多くの尊い命が交通事故の犠牲となっています。

交通事故を防ぐには、いつも通っている道であっても、①歩道や路側帯

交通ルールを守ろう

がない道路では、道路の右側を歩き、歩道や路側帯があれば、そこを歩くようにする②夜間は、反射材を身に付けるか、明るい服装を心がける③信号機のある交差点では、信号機に従い、安全確認してから渡る④横断歩道や信号機のある交差点ではそこを渡り、ない場所では、見通しの良い場所を選んで、安全を確かめてから渡ることなどを心がけましょう。



交通安全10メモ